

## 抗 FcεR1α (ヒト IgE receptor) モノクローン抗体(CRA1)ビオチン化 IgG

72-003 50 μg

FcεR1αはアレルギーの原因となるIgEのリセプターのサブユニットで、IgEと直接結合するサブユニットであるが、シグナル伝達には別のサブユニットが必要である。IgEリセプターは1個のα、1個のβ、2個のγサブユニットより構成される4量体である。FcεR1αはマスト細胞や好塩基球等で高発現している。

マウスモノクローン抗体CRA1(AER37)は、FcεR1αと強く結合するが、IgEの結合部位と別の部位で結合するためIgEとは競合しない。CRA2(AER24)抗体はFcεR1αのIgE結合部位に結合するためIgEの結合したリセプターには結合しない。CRA1とCRA2モノクローン抗体の両方を用いる事によって、IgEとリセプターの結合量を定量することができる。

本製品はマウスハイブリドーマ細胞を無血清培地で培養した培養上清より弊社独自のプロトコールでマイルドな条件で精製したIgG画分をビオチン化 ([biotin]/[IgG] = 8.9) したものである。

用途：ウエスタンブロッティング (−1 ug/ml)、FACS、免疫組織染色。

CRA2抗体も用いる事によって、IgEとリセプターの結合量を定量できる。

性状：1.6 mg/ml in PBS buffer (pH 7.4)、50% glycerol、ろ過滅菌済み、azide不含有

Isotype: IgG2b (κ)

保存：-20℃ (長期、-70℃)

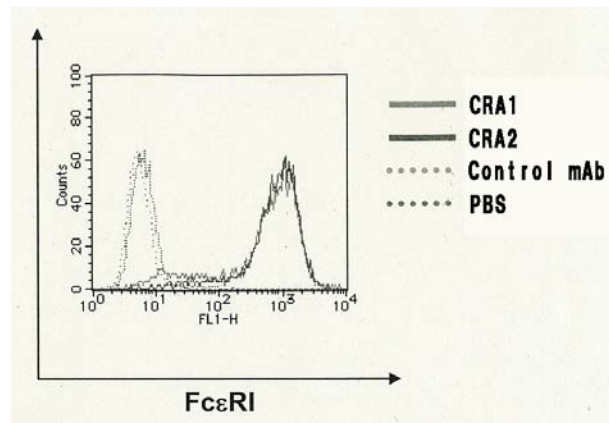
データリンク： UniProtKB/Swiss-Prot [P12319](#) (FCERA\_HUMAN)

文献；本抗体は文献3、4で使われた。

1. Ra C *et al* "A macrophage Fc gamma receptor and the mast cell receptor for IgE share an identical subunit." *Nature* **341**:752-754 (1989) PMID: [2529442](#)
2. Hakimi J *et al* "The alpha subunit of the human IgE receptor (FcERI) is sufficient for high affinity IgE binding." *J Biol Chem* **265**:22079-22089 (1990) PMID: [2148316](#)
3. Yamaguchi M *et al* "IgE enhances Fc epsilon receptor I expression and IgE-dependent release of histamine and lipid mediators from human umbilical cord blood-derived mast cells: synergistic effect of IL-4 and IgE on human mast cell Fc epsilon receptor I expression and mediator release." *J Immunol* **162**:5455-5465 (1999) PMID: [10228025](#)
4. Suzukawa M *et al* "IgE- and Fc epsilon RI-mediated migration of human basophils." *Int Immunol* **17**: 1249-1255 (2005) PMID: [16103029](#)

図 CRA1及びCRA2抗体を用いた細胞染色によるFACS解析

1. CHO/αβγ (1 × 10<sup>5</sup>) 細胞にCRA1又はCRA2抗体を添加、室温で20分反応させる。
2. PBSで洗浄。
3. anti-mouse IgG goat antibody (FITC標識)を添加し、室温で20分反応させる。
4. PBSで洗浄。
5. 洗浄した細胞をFACSで解析。



関連製品：#72-005 抗FcεR1α (ヒトIgE receptor) モノクローン抗体(CRA2)